

# 西尾ロータリー Weekly

2020-21 年度テーマ

第 3031 回例会 令和 3 年 4 月 13 日(火)

天気:雨 No.27



ロータリーは機会の扉を開く

会長 / 天野 卓 幹事 / 羽佐田芳和

クラブ会報委員 岩瀬淳治 / 金原健志 / 星野和幸

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL: 0563-54-7770 FAX: 0563-54-7050 URL: <http://www.nishio-rotary.org>



## 【本日のプログラム】

司 会 岩崎智一 例会運営副委員長  
斉 唱 「奉仕の理想」  
スピーカー (株)たかはら 中小企業診断士 高原智博氏  
「成熟産業は成長産業に変えられる」

食事  
「寿和」



## 【会長挨拶】

日曜日に西尾市合併10周年記念式典が文化会館で開催されました。作文コンクール表彰、西尾シティプロモーション特命大使の任命式、スポーツ都市宣言などが行われました。特命大使の任命式では芸人の友近さんがいて驚きました。



この1週間はスポーツで嬉しいニュースがありました。ヤマヨの丸尾さんが競歩で念願の優勝を果たし、数少ないオリンピックの切符を手にした模様です。パルススイミング所属の日大の石川君が全日本水泳大会のバタフライで決勝進出しました。多くの方が大会記録を更新しましたが、ガンで闘病していた池江璃花子さんが目まぐるしい復活をされて、話題をさらっていきました。そして、昨日のオーガスタで松山英樹さんが東洋人で初めてジャケットを着る大活躍でした。

関西地区でコロナ感染者が急増しています。今シーズンの阪神タイガースの躍進で皆さん飲みに出かけているのではないかと思います。中日ドラゴンズの調子が良くなってきたら、今度は栄・錦界限が忙しくなり愛知県で宣言が出てしまうのでは、と思ってしまう。「まん延防止等重点措置法」が関西、そして関東と発令されました。愛知県も「時間の問題だ」と大村知事も発言しています。来週は夜間例会です。6月も親睦委員会に色々考えて頂いておりますが、8時までには切り上げたいという話もしています。内容の濃い例会になるように運営をお願いしていますので、皆様のご協力を引き続きよろしくお願い致します。

## 【委員会報告】

### 〈出席委員会〉萩原竜治委員長

本日の出席数 57名

3月30日のメイクアップ 12名

訂正出席率 100%

### 〈スマイルボックス委員会〉榊原茂太郎委員長

天野 卓君 西尾市合併10周年記念式典が日曜日に開催されました。関係者の皆様お疲れ様でした。

高原さん本日は宜しくお祈りします。

羽佐田芳和君 中小企業診断士 高原智博様本日は卓話、宜しくお祈りします。

杉浦義浩様、丸尾様の50キロ競歩優勝とオリンピック出場おめでとうございます。

田中正規君 杉浦澄雄さんに大変お世話になりました。

榊原康正君 誕生日のお花を頂きました。

合併10周年を迎える事が出来ました。

鳥居祥雄君 孫娘が小学一年生になりました。羽佐田さんには大変お世話になりました。

岡田雅彦君 令和3年度福地北部小学校PTA会長に指名されました。

高原智博様本日は卓話、何卒よろしくお願い申し上げます。

山崎周彌君 ゴルフが好きな人は松山選手、忘れてはいけない石川君に、競歩は丸尾選手、賞するべきは池江さんに。スポーツの春でした。

杉浦義浩君 4/11開催された50km競歩日本選手権において娘婿の愛知製鋼 丸央知司君が大会新記録で優勝。オリンピック代表選手に内定しました。

加藤典男君 義浩様、北海道ツアー有難うございます。おめでとうございます。

**平田兼久君** 杉浦義浩さん娘婿丸尾選手東京オリンピック競歩代表おめでとうございます。涙、涙の素晴らしいレースでしたね。ご活躍をお祈り申し上げます。

**岩瀬正広君** 松山英樹マスターズ制覇大変うれしいです。日本の誇りです。キャディーにも感動しました。

義浩先輩オリンピックおめでとうございます。今日は岩崎副委員長が司会をやってくれます。嬉しい事つづきです。

**岩崎智一君** 100mバタフライ石川慎之助、皆様ご声援ありがとうございました。

競歩丸尾選手オリンピック内定決定おめでとうございます。バンザ〜イ！

高原さん卓話楽しみにしています。

**萩原竜治君** 丸尾選手、義浩先輩オリンピック内定おめでとうございます。全力応援します!!

**本多 淳君・三浦眞澄君** 杉浦義浩さんおめでとうございます。

**高井英和君** 義浩さん息子さんオリンピック内定おめでとうございます。

**岩瀬淳治君** 杉浦義浩さんご子息の丸尾選手オリンピック出場内定、本当におめでとうございます。Live で応援してました。感動しました!!



## 【卓話】

榎たかはら 中小企業診断士 高原智博氏

### 「成熟産業は成長産業に変えられる」



大学卒業後、現三菱UFJ銀行に入行し3年間お世話になった後、株式会社たかはらに入社しました。株式会社たかはらは私の曾祖父が吾妻町にふとん店を創業したことが始まりです。平成4年に法人化し、道光寺に新しい屋号で店をオープンしました。平成13年に、今の店の核となる「快眠ひろば」を導入。オーダーメイド枕、オーダーメイドマットレスの販売を開始しました。平成30年1月に名古屋市天白区平針、9月に名古屋市西区に新店「オーダー枕とマットレスの店 寝蔵 NEGURA」オープン。昨年、幻冬舎より『LEGACY REVIVAL』という本を出させて頂きました。

寝蔵は、動物が1日の活動を終えて自分のねぐらに戻って身体を休めるように、1日の疲れを自分に合った寝具ですっきりと疲れを取って頂きたいという思いを込めています。靴を脱いで入店してもらうスタイルで非常に敷居が高く感じられますが、そもそも寝具専門店是非常に敷居が高いので気にしていません。靴を脱いで頂くと非常にゆっくり過ごせて、寝具への試し寝もしやすくなります。

昔の寝具業界は婚礼需要があり、ふとんは家財道具でした。その文化が廃れ核家族化が進んだこともあり、ふとんの需要が減って段々と寝具が売れなくなってきました。羽毛ふとんが登場し、仕入販売へと業態が変化することで価格競争が始まり、量販店や通販も台頭し段々と苦しみ寝具店が増えていきました。入社後、まず初めに決算書をチェックしました。銀行員でしたが家業であるふとん店の決算書は全く見ずに入社したので衝撃を受けました。銀行員であれば積極的に貸したい企業ではありませんでした。販管費の見直しから始め、SWOT分析をし、経営戦略を決めていきました。商品構成を見直し、小売店では非常に重要である販促手段も変えていきました。機会と強みを活かし、オーダーメイド枕・ベッドを中心とした快眠ビジネスの推進へ舵を切り、商品の選択と集中をした提案型の店へと変えました。HPを活用して商圈をひろげ、名古屋方面からの集客も狙うようにしました。変革から3年程経って、全国に130店舗程あるオーダー枕や体型測定ができる店の中で、全国1位で表彰されるまでになり、2020年度まで連続11年1位で表彰して頂いています。寝具という「モノ」売りから快眠という「コト」を提供するお店に変えたことで、成熟きった業界から新しいお店を出すことの出来るようになる成長産業に変わっていくことが出来たのだと思います。

企業の働き方改革や健康寿命を伸ばす動きも寝具業界の追い風になっています。コロナ前は同じようなものであれば安い方を、既存よりも新規をとという流れがありましたが、コロナ禍で消費者の方の健康意識が高まり、どうせ買うなら安心・安全なモノをと変わり、企業も既存顧客の大切さを再認識しました。予想されるAfterコロナの世界では、健康への投資と企業への応援消費が積極的になり、企業も安心・安全で持続可能な商品の提供へとシフトしていくと思います。睡眠への需要が高まり、当店ではこのコロナ禍でもお客様が減りませんでした。リモートワークの増加と運動の減少により肩こり・腰痛の悩みを持ったお客様が大変多かったです。今後も引き続き頑張っていきたいと思います。